

NOSAI さいたま

2020.7 第13号





農業共済の発展に貢献

令和元年度表彰

長年にわたり農業保険事業の運営と、組合の発展にご尽力いただいた方々の表彰を行いました。表彰されました皆様には、心から感謝しお祝い申し上げます。

関東地区農業共済建物推進協議会 個人表彰

中部統括管内 高篠 昭雄（鶴ヶ島市）
 北部統括管内 小澤 宏一（熊谷市）
 東部統括管内 加藤 忠（越谷市）

埼玉県農業共済組合 功績者表彰

【基礎組織功績者】

中部統括管内 井上 清（富士見市）
 北部統括管内 大野 晃（深谷市）
 東部統括管内 鈴木 徳太郎（本庄市）
 中村 幸市（幸手市）
 斎藤 肇（加須市）
 鈴木 一夫（行田市）
 指定獣医師 比留間 一男（入間市）

【収入保険加入推進功績者】

中部統括管内 原 秀夫（坂戸市）
 北部統括管内 新井 清澄（熊谷市）
 東部統括管内 船川 由孝（幸手市）

（敬称略）

提出された議案

- 第1号議案 令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理事案について
- 第2号議案 令和2年度事業計画設定並びに事務費賦課額及び徴収方法について
- 第3号議案 役員報酬について
- 第4号議案 損害評価会委員、共済支部長及び顧問報酬について
- 第5号議案 余裕金預入先金融機関について
- 第6号議案 借入金最高限度額について
- 第7号議案 保管中農産物補償共済の新設について
- 第8号議案 保管中農産物補償共済の料率の設定について
- 第9号議案 定款の一部改正について
- 第10号議案 事業規程の一部改正について
- 第11号議案 役員選任について
- 第12号議案 損害評価会委員及び家畜診療所運営委員選任について
- 第13号議案 事業実施体制改善計画について

令和元年度 事業報告

引受実績 総共済金額 1兆4,550億円

■農作物共済			■果樹共済			■建物共済		
		前年比			前年比			前年比
引受面積(a)	2,456,538	79.6%	引受面積(a)	7,460.4	88.2%	引受棟数(棟)	121,685	95.7%
共済金額(千円)	12,783,409	80.6%	共済金額(千円)	392,449	90.3%	共済金額(千円)	1,404,736,820	95.7%
支払共済金(円)	38,550,350		支払共済金(円)	16,008,970		支払共済金(円)	477,426,797	
■畑作物共済			■園芸施設共済			■農機具共済		
		前年比			前年比			前年比
引受面積(a)	20,151	60.8%	引受棟数(棟)	7,884	98.8%	引受台数(台)	11,384	99.9%
共済箱数(箱)	102.5	48.8%	共済金額(千円)	12,457,968	94.5%	共済金額(千円)	22,127,500	104.1%
共済金額(千円)	55,409	65.6%	支払共済金(円)	45,511,256		支払共済金 [*] (円)	109,401,587	
支払共済金(円)	7,719,197							

※農機具更新共済満期支払い金を除く

■家畜共済		
	死亡廃用	疾病傷害
引受頭数(頭)	15,664	9,034
共済金額(千円)	2,273,889	153,284
支払共済金(円)	130,044,309	121,252,474

制度改正により共済目的が変更したため、前年比はありません

■収入保険	
加入経営体数	
	473

事業報告

令和元年度は、総共済金額1兆4,550億円となりました。収入保険制度については、目標を下回る結果となりましたが、経営体数前年比258・5%、補償額は前年比342・7%と増加しました。被害については、降雹や相次ぐ台風により農作物、園芸施設等に影響を受けました。建物共済では、落雷や風水害により602棟、農機具損害共済については、水没、接触、盗難による盗取などにより237台の被害がありました。

令和2年度 事業計画

引受目標 総共済金額 1兆4,280億円

■農作物共済			■果樹共済			■建物共済		
引受面積(a)	2,745,669		引受面積(a)	11,296		引受棟数(棟)	117,931	
共済金額(千円)	14,136,823		共済金額(千円)	580,273		共済金額(千円)	1,372,367,170	
■畑作物共済			■園芸施設共済			■農機具共済		
引受面積(a)	32,618		引受棟数(棟)	12,320		引受台数(台)	11,746	
引受箱数(箱)	132.0		共済金額(千円)	15,022,828		共済金額(千円)	23,483,040	
共済金額(千円)	84,521							

■家畜共済		
	死亡廃用	疾病傷害
引受頭数(頭)	15,483	8,538
共済金額(千円)	2,385,819	

■収入保険	
加入経営体数	
	1,500

事業計画

令和2年度は、総共済金額1兆4,280億円を目標に、災害対策としての「農業共済制度」と経営安定対策としての「収入保険制度」の機能を最大限に発揮し、関係機関・関係団体との連携を一層強化し、多様な農家・経営体の保険ニーズに即した提案型の推進に努めます。また、収入保険制度を普及させるため、青色申告農業者を増加させることも重要と捉え、収入保険制度に関する税務相談会等を引続き実施いたします。

収入保険

私も加入しました



所沢市

日比 敏明さん (53)

●経営規模

ハウス12戸 (野菜苗/花苗/切り花)
キュウリ5戸

安心の農業経営に向けて

近年多発する自然災害対策として加入しました。雪害や台風によりハウスを潰された経験があり、自然災害は特に不安です。

また、農地を昨年購入し、その返済のために安定した収入が必要となってきます。収入がなければ返済も滞ってしまうので、自分と同じように借入れのある方にお薦めしたい保険です。

コロナ影響の減収も対象

今年も新型コロナウイルスの影響で、売上の見通しがつかない状況が続いています。直売所での売り場は限られているので、商品が隅に追いや

られたり、売値が下がったりするのではないかと不安です。収入保険では新型コロナウイルスの影響による減収も補償の対象で、安心して農業経営を続けることができます。困っているときにすぐに必要な資金が支払われ、安定した農業経営が維持できるよ



う今後
も期待
してい
ます。

おしえて！ 収入保険

第2回

保険期間中の減収で 運転資金がない場合、 どうしたらいいの？

A

つなぎ資金(※)を
ご利用ください！

簡単な申請で、1か月程度でお支払い可能です。ぜひお気軽にご相談ください！

Q

(加入者) 販売収入が減
少しており、資金繰りに
困っています。早く保険金が欲
しいのですが、どうにかなら
ないでしょうか。

MEMO

※つなぎ資金とは？
無利子の保険金等の前借り
制度です。数量の減少や価格
低下など、様々な要因に対応
しています。



CHECK!

埼玉県収入 保険推進協 議会を設立

6月18日、埼
玉県農業共済組
合と県農業支援
課及び生産振興
課、埼玉県農業
会議、JA埼玉

県中央会などの関係団体が、新たに「埼玉県収入保険推進協議会」を立ち上げました。今後は、加入状況や推進上の課題などについて情報を共有し、より多くの農業者に収入保険の情報が伝わるよう、連携して推進を行ってまいります。

CHECK!

今年も放送！ ラジオCM

昨年同様、FMNACK5にて収入保険のCMを放送することになりました！9月から放送予定です。日程の詳細は、HPに掲載します！

日本の農業と食を守る

加須市戸川 中森農産株式会社

代表取締役 中森 剛志さん (31)

「将来的に300鈔を1単位とする大規模農場を全国的に展開したい」と目標を掲げる中森

さん。加須市を中心に借りた農地で、従業員7人とともに水稲90鈔、麦12鈔、大豆20鈔等を栽

培しています。

高校生の時から世界の食糧問題に関心を抱き、人々の生活を支える農業に着目。大学在学中から、青果流通業や飲食業を展開し農業を応援してきました。しかし、日本の高齢化による担い手不足で持続可能性が低い農業に危機感を感じ、自ら生産者になることを決意。2016年に独立就農しました。

東京都生まれ、非農家出身。就農先には大消費地に近く、農業の担い手不足が進行する埼玉県に的を絞り、中でも耕地面積の占める割合が高い加須市に拠点を決めました。

農業への熱い思い

『農業をやりたい』とずっと思っていたので、やりたいことをできている今は幸せの絶頂です」と笑顔の中森さん。



▲中森農産の従業員とともに

就農1年目から積極的な設備投資、規模拡大を進め、大きな成長を遂げました。さらなる規模拡大に向け、水稲の乾田直播や紙マルチ栽培などに取組み、生産性向上に努めています。日本の水田農業をけん引するような農業法人を目指し、日々農作業に取り組んでいます。

地元民憩いの場に

宮代町東桑原 Titi Cafe

野口 喜久子さん(73) / 純子さん(48)

「新鮮な自家産野菜と国産食材をたくさん使って、安心・安全な料理をお客さんに提供したい」と野口さん親子。

2017年にオープンした店内は木材を使用したあたたかみのある空間で、隠れ家のような落ち着いた雰囲気の特徴。子ども用のフリースペースがあり、子連れの方も来店がしやすいよう配慮され、多くの地元民に愛される憩いの場となっています。

親子で旬の野菜を調理

メインのメニューはランチプレートで提供しており、定番メニューを作らず季節ごとの旬の自家産野菜を使用して二人で相談しながらその日のメニューを決めているため、来店する度に新鮮な感動があります。

また、営業時間外には稲作や自宅敷地内にある圃場での野菜作りを行い、「自分たちで栽培した食材を使った料理を『おいしい』と言ってもらえると、やりがいを感じます。鮮度の良い野菜を使い、少しでも満足してもらえよう頑張っています」と喜久子さん。

野口さん親子は、日々自家産野菜を使った新メニュー作りに取り組んでおり、「食」で地元を盛り上げようと意気込んでいます。

ランチのプレート一例(サラダ・スープ付)
850円~970円



「つちよせくん」自作 生育初期のネギに

北本市 荒井 利夫さん(60)

荒井さんは、生育初期のネギなどの土寄せ作業を簡単に効率に行うことができる農機具「つちよせくん」を開発しました。

つちよせくんを後ろに引いて歩くだけで、ハの字に取り付けられた車輪が土をかき上げ、均等に土寄せすることが出来ます。車輪の角度や幅の調節も簡単にでき、キャベツやブロッコリー等にも応用可能です。

生育初期のネギの土寄せは、追肥を兼ねた重要な作業ですが、時間と労力がいります。効率的に労力をかけずに作業できる方法を考えていたところ、「つちよせくん」の開発に思い立ったそうです。

10㍓を約1時間で可能

作業効率が高く、ネギ畑10㍓で三角

鎌を使い1日かけて行う作業をつちよせくんならば1時間程度で行うことが出来ます。実際に購入した農家からは「土寄せ作業の時間が短縮され、作業後の疲労が少なく、とても助かっている」と好評。

商品はものづくりが得意な新井さんのハンドメイドで、溶接、型押し、塗装など全て自身で行っています。

「今後は畝幅が大きい場所や、作物の丈が大きくなったときでも、対応できるオプシオンを考えている」と話してくれました。



役員

第4回通常総代会において理事21名、監事3名が選任されました。
 【任期】令和2年7月1日～令和5年6月30日



理事
浅見 誠次
(狭山市)



理事
小池 敏雄
(川越市)



副組合長理事
福田 和明
(熊谷市)



副組合長理事
小島 一男
(杉戸町)



組合長理事
井上 清
(坂戸市)



理事
福島 久雄
(秩父市)



理事
渡邊 秋夫
(鴻巣市)



理事
木内 富男
(さいたま市)



理事
伊田 由夫
(吉見町)



理事
鈴木 貞美
(川島町)



理事
室岡 重雄
(寄居町)



理事
飯島 三喜男
(深谷市)



理事
志村 武
(熊谷市)



理事
小暮 健一
(美里町)



理事
田端 講一
(本庄市)



理事
早野 公夫
(久喜市)



理事
濱野 正
(さいたま市)



理事
堀口 喜司
(羽生市)



理事
関口 新一
(加須市)



理事
太田 浩
(行田市)



監事
野村 三男
(春日部市)



監事
小島 保
(坂戸市)



代表監事
丸岡 隆男
(深谷市)



理事
増田 晃
(越谷市)

中部統括支所

総代

総代定数
189名

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|---------------|------------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 加藤 清
(坂戸市) | 市川 清茂
(坂戸市) | 辻 章一
(坂戸市) | 島村 実
(日高市) | 福井 一洋
(日高市) | 新井 宏治
(飯能市) | 山下 富司
(飯能市) | 松村 晃
(狭山市) | 室岡 孝志
(狭山市) | 吉川 光彦
(入間市) | 法師 励
(入間市) | 水村 英紀
(所沢市) | 木下 章
(所沢市) | 小澤 直彦
(所沢市) | 内野 昌貢
(富士見市) | 谷澤 誠
(富士見市) | 山田 稔
(三芳町) | 谷田 嘉一
(ふじみ野市) | 帯津 清美
(川越市) | 富田 一夫
(川越市) | 原田 孝
(川越市) | 岡田 正己
(川越市) | 根岸 昭平
(川越市) | 三上 一
(川越市) | 田中 操
(川越市) | 内田 勇
(川越市) |
|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|---------------|------------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|

町田 清 (坂戸市)
渡邊五十男 (毛呂山町)
吉川 康雄 (越生町)
町田 満 (鶴ヶ島市)

東松山支所

伊藤 吉幸 (東松山市)
荒川 光明 (東松山市)
堀口 富司 (東松山市)
栗原 寿和 (東松山市)
木村 悟 (川島町)
野口 喜一 (川島町)
松本 智 (川島町)
榎本 行男 (川島町)
横田 進 (吉見町)
高橋 正邦 (吉見町)
山崎 元治 (吉見町)
松本 雅博 (吉見町)
横田 正彦 (滑川町)
馬場 公忠 (嵐山町)
松本 治夫 (小川町)
菅間 文一 (小川町)
坂本 久雄 (ときがわ町)
立澤 恒二 (ときがわ町)
石井 憲司 (鳩山町)

島崎 久雄 (さいたま市)
大熊 清 (さいたま市)
黒須 正平 (さいたま市)
川鍋 孝 (さいたま市)
白子 恵宥 (さいたま市)
石川 泰人 (さいたま市)
野本要一郎 (さいたま市)
小山 武英 (志木市)
神田 英明 (新座市)
石原 実 (朝霞市)
加藤親次郎 (和光市)
小川 勝 (川口市)
黒須 信明 (上尾市)
斉藤 博巳 (上尾市)
会田 忠夫 (上尾市)
松本 弘道 (上尾市)
高山 貢一 (伊奈町)
熊井 茂夫 (桶川市)
渡邊 寛一 (北本市)
平田 薫 (鴻巣市)
樋口 泰之 (鴻巣市)
吉田 和好 (鴻巣市)

北部統括支所

松崎 武男 (熊谷市)
井出 孝一 (熊谷市)
鈴木 重雄 (熊谷市)
神沼 孝治 (熊谷市)
吉野 勝彦 (熊谷市)
野辺 八雄 (熊谷市)

木部 廣 (熊谷市)
堀 雄三 (熊谷市)
森田 豊 (熊谷市)
野村 昌男 (熊谷市)
塚田 修 (熊谷市)
齊藤金十郎 (熊谷市)
飯島 俊夫 (熊谷市)
大久保雅之 (熊谷市)
篠崎 敏明 (深谷市)
荻野 信義 (深谷市)
小林 三郎 (深谷市)
栗原 建治 (深谷市)
江森 斎 (深谷市)
間庭 実 (深谷市)
河田 安雄 (深谷市)
秋山 務 (深谷市)
関根 栄 (深谷市)
久保田武詮 (深谷市)
高野 正冲 (深谷市)
小林 明生 (深谷市)
岩崎 行雄 (深谷市)
大澤 慶三 (深谷市)
浅見 英男 (寄居町)
関谷 利男 (寄居町)
関根 一郎 (寄居町)
伊藤 隆夫 (寄居町)

本庄支所

山田 知幸 (本庄市)
金井 裕 (本庄市)

堀口 義明 (本庄市)
鯨井 雅吏 (本庄市)
福田 光男 (本庄市)
小賀野 昇 (本庄市)
倉林 隆 (本庄市)
岡 良平 (美里町)
鈴木 清作 (美里町)
相馬 累司 (美里町)
坂本 貴佳 (神川町)
関口 純一 (神川町)
松下 守 (上里町)
中里 一 (上里町)

秩父支所

小林 芳幸 (秩父市)
新井 章好 (秩父市)
町田 一郎 (秩父市)
浅見 明仕 (横瀬町)
黒沢 文作 (皆野町)
中井 孝志 (長瀨町)
宮本 岩雄 (小鹿野町)
久保 栄一 (小鹿野町)
宮崎 義明 (東秩父村)
田口 英樹 (行田市)
永沼 竹彦 (行田市)
山口 裕久 (行田市)
加藤 誠一 (行田市)
田島 博 (行田市)

東部統括支所

野中 實 (行田市)
川島 孝夫 (加須市)
湯橋 勝 (加須市)
飯塚 健次 (加須市)
橋本 英夫 (加須市)
篠塚 一郎 (加須市)
角田 良雄 (加須市)
宮本 智司 (加須市)
佐藤 公治 (加須市)
清水 久雄 (加須市)
正能 晴雄 (加須市)
金子 敏一 (加須市)
松橋 正 (加須市)
石和田好男 (加須市)
坂田 義彦 (加須市)
久保井光男 (加須市)
箱島 登 (羽生市)
安羅岡信一 (羽生市)
江原 喜重 (羽生市)
川辺 和洋 (羽生市)
須永 孝 (羽生市)
江森 滋男 (羽生市)
中沢 正巳 (羽生市)
野寄 弘司 (鴻巣市)
大賀 文吉 (鴻巣市)

宮代支所

小島 秀磨 (さいたま市)
木崎 松寿 (さいたま市)
金子 信作 (さいたま市)

齊藤 繁 (春日部市)
朝倉 廣司 (春日部市)
大作 富重 (春日部市)
田口 政美 (春日部市)
渡邊 仁 (久喜市)
井野 重明 (久喜市)
神部 豊 (久喜市)
原 敏夫 (久喜市)
平井 勝 (久喜市)
中村 悦明 (久喜市)
谷澤 秀雄 (宮代町)
野口 保男 (白岡市)
萩原 和夫 (蓮田市)
澁谷 秀夫 (幸手市)
荒井 文明 (幸手市)
木村 治夫 (幸手市)
増田 精治 (杉戸町)
増山 貞男 (杉戸町)
宇田川 一郎 (越谷市)
今井 茂善 (越谷市)
渡辺 征男 (越谷市)
小舩 正策 (越谷市)
田中 信雄 (八潮市)
藤江 健広 (松伏町)
鈴木 繁 (吉川市)
進通光之助 (吉川市)
島根 英雄 (三郷市)
敬称略

越谷支所

栗原 清 (戸田市)
奥田 邦義 (蕨市)
細井 民興 (草加市)

園芸施設共済

令和2年9月より

園芸施設共済の

補償内容が拡充されます

制度改正により、
拡充した補償のポイント
をご紹介します。

拡充のポイント①

補償割合の引き上げ

(特約) ※

現行

共済価額の80%を補償します。
耐用年数を超えた施設の復旧
費用については、再建築価額の
75%が共済価額となります。

改正後

共済価額の90%または100%補
償を選択可能になります(施設内
農作物は対象外)。
復旧費用については再建築価
額の100%が共済価額となります。



拡充のポイント②

最低補償額の引き下げ

(特約) ※

現行

3万円または共済価額の5%
のどちらか低い金額、10万円、
20万円、50万円、100万円が最低
補償額として選択可能です。

改正後

右記に1万円が追加され、最
低補償額として選択可能になり
ます。

拡充のポイント③

自力復旧の労務費を 共済金の支払対象に

現行

自力復旧をした場合、材料
費等は支払対象となりますが
自らの労務費は支払対象外で
す。

改正後

自力復旧をした場合、材料
費等に加え1㎡あたり100円を
労務費相当額としてお支払い
します。



新しくなった園芸施設共済制度をぜひご活用
ください。
なお、ご不明な点がございましたら最寄りの
NOSAまでご連絡をお願いします。

※特約部分の掛金は全額農業者負担となります。

果樹共済

収穫量の申告を お願いします

昨年度より半相殺減
取総合短縮方式の損害
評価において、農家申
告抜取調査が開始され
ています。農家申告抜
取調査では、被害申告
の際に見込収穫量の申
告が必要となります。
見込収穫量は市場へ出
荷販売できる果実と、
袋売り等で販売可能な
果実に分けて申告して
いただきます。

被害申告の際には判
断基準となる資料を配
布いたしますので、ご
参照ください。
被害等、気になるこ
とがございましたら速
やかにご連絡をお願い
します。



令和2年産 水稲共済引受内容確認書兼変更届出書

共済組合提出用

ご確認のうえで、押印をお願いします。

共済組合名	埼玉県	引受方式	一筆	農業者氏名	共済 太郎	裏面の重要事項及び個人情報取扱いをご確認ください。	
大地区名	さいたま市	補償割合・特約	70 無	住 所	さいたま市大宮区北袋町1-340	1	主食用
小地区名	北袋町	危険段階別掛金区分	1	電話番号	048-645-2141	提出期限	令和2年〇月〇日
小地区コード	1234	kg当たり共済金額	183	問合せ先	埼玉県農業共済組合	〇〇	支所
NICコード	12345678					048-****-****	

※農作物共済（水稲）にご加入いただきありがとうございます。
水稲共済掛金等は「営農計画書兼作物共済引受内容確認書兼水稲補償地情報申告票」により申告いただいた筆情報を基に、徴収させていただきます。
この「水稲共済引受内容確認書兼変更届出書」の内容をご確認いただき、変更等がある場合は訂正をして共済組合までご提出ください。
その後、共済掛金等の再計算をさせていただきます。
◎訂正が無い場合も押印の上、共済組合までご提出をお願いいたします。

種地番号	分筆番号	地名	地番	実利用面積	水稲作付面積	転作面積	品種名	備考	統計単位識別コード
1	1	さいたま市大宮区北袋町11-1		10.00 ^a	10.00 ^a	0 ^a	彩のかがやき		
2	1	さいたま市大宮区北袋町11-2		12.11	12.11	0	彩のきずな		
3	1	さいたま市大宮区北袋町11-3		14.01	14.01	0	彩のきずな		
4	1	さいたま市大宮区北袋町12-1		10.00	10.00	0	彩のかがやき		
5	1	さいたま市大宮区北袋町12-2		15.00	15.00	0	彩のかがやき		

「水稲の作付内容」をご確認ください

水稲共済加入者の皆さまへ「水稲共済引受内容確認書兼変更届出書」を送付いたしました。内容を確認し、変更がなければ押印をしてご提出ください。変更がある場合は、二重線を引いて訂正をしたうえで、押印をお願いします。

特に注意していただきたい項目は「水稲作付面積」と、「品種名」です。毎年内容が変わる可能性がある項目なので、今一度ご確認ください。なお、各ほ場の引受情報が発生した際に共済金のお支払いができません。ご注意ください。

また、今後の引受方式に関するアンケートも実施しておりますので、併せてご提出をお願いします。



薬剤費・鳥獣害対策費用一部補助します

農業保険に加入された方へ、病害虫防除薬剤費および鳥獣害対策に必要な資材購入費の一部補助をします。

ご希望の方は、購入した薬剤等の名称・金額がわかる領収書または納品書を申請書に添付し、最寄りのNOSAIへ提出してください。

被害申告について

被害ほ場を確認させていただくためには、皆さまからの申告が必要となります。作柄が悪いなど気になることがありましたら、すぐにNOSAIへ連絡してください。

収穫後の被害申告は現地確認できないため被害として取りあつかえなくなりますので、ご注意ください。

加入方式について

令和3年産をもって農作物共済と畑作物共済では一筆方式、果樹共済では半相殺特定危険方式と樹園地単位方式の廃止が決まっております。

NOSAIでは、以下の加入方式をおすすめします

- ▶ 青色申告者……………収入保険
- ▶ 農作物共済
 - 水稲……………地域インデックス方式または半相殺方式
 - 麦……………災害収入共済方式
- ▶ 果樹共済
 - なし・ぶどう…半相殺減収総合短縮方式
- ▶ 畑作物共済
 - 大豆……………全相殺方式または半相殺方式

組合員さんからたくさんご意見をいただきました。ありがとうございます。組合の運営に活かして参ります。

●看板補修作業ご苦労様でした。いつも道路を車で走っているとNOSAIの看板を目にします。とても良い事です。皆さんもこれを見ると気を付けると思っています。

80代男性Y・S (熊谷市)

●現在他社の建物保険に加入していますが、建物共済が少し気になりました。

70代男性Y・E (深谷市)

●酪農を営んでいます。NOSAIさいたまを見るたび、表紙の家族がうらやましいです。

60代女性K・S (深谷市)

今後とも、「ご意見よろしくお願ひします。」

家畜診療所を移転しました

深谷市にあった診療所を、令和2年4月より熊谷市に移転しました。桶川支所は廃止し、一事務所にて職員全員でなお一層の努力をして運営して参ります。今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



表紙の家族



※だいこんや農園HP <http://ogawadaikonya.com/>

赤堀 敬祐さん (35)

香弥さん (35)

太祐くん (4)

嘉昂くん (2)

岩附 宏行さん (65)

弥生さん (62)

…撮影日は幼稚園のため留守でした。

…香弥さんの父
…香弥さんの母

小川町の赤堀さん一家は露地約2ヘクタールで季節の野菜、水稲30アール、梅5アールを栽培しています。

元々会社員だった敬祐さん。小川町に移住し、「だいこんや農園」を香弥さんと立ち上げ、就農しました。

「農薬を使わずに身近にあるもの(落葉や竹、木材をチップにしたもの)をたい肥として利用している。天然素材を活用し、環境負荷のない暮らしを心がけている」と香弥さん。昨年、香弥さんのご両親も小川町に移住し、3世代6人家族となった一家。里山での暮らしを楽しんでいるとのこと。

お楽しみクイズ

問題

園芸施設共済において、令和2年9月の制度改正により追加される最低補償額は次のうちどれでしょう。

- ① 1万円 ② 3万円 ③ 10万円

ヒントは10ページ

応募方法

はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号⑦NOSAIや広報紙へのご意見、ご感想、ご要望などを記入の上、ご応募ください。

応募先

〒330-0835

埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目340番地 NOSAI埼玉広報係 宛

締切り

令和2年9月30日(金) 当日消印有効

正解者の中から抽選で20名様に、株式会社松本醤油商店の「人気三種セット」(はつかり・胡麻ドレめんつゆ)をプレゼントいたします。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております。



組合広報紙第11号の答え

答え 下限

応募総数 205通



広報紙12号「お楽しみクイズ」について

新型コロナウイルス感染症の影響により配布に遅れがでています。そのためお楽しみクイズの応募期限を9月30日まで延期させていただきます。皆様にはご迷惑をおかけし、申し訳ありません。今後ともよろしくお願い致します。

宛先としてハガキに貼って活用してください。

〒330-0835

さいたま市大宮区北袋町1丁目340番地
NOSAI埼玉 広報係 行

2019年10月1日より、通常はがき料金が
62円 → 63円に変更になりました。

